



講演会を終え、参加者と記念撮影するレンジャー



MISSION: 介護福祉の仕事をもPR

認知症予防体操を
実演したぞ！

「介護レンジャー」として登場した学生たち

初舞台を終えた工藤さんは「とても緊張したが、元氣よく振る舞うよう練習してきたか」がよかった。後輩にも介護の楽しい部分を広めてほしい」と笑顔。柏葉教授は「小学生でも介護や認知症に関する知識があれば、祖父母世代との交流や付き合い方が深まり、予防にもつながる。将来、介護の仕事に興味を持つきっかけにもなれば」と期待を寄せた。

「介護レンジャー」として登場した学生たち

社関係者54人、同学科生30人と共に、認知症予防体操を実演した。同学科生による認知症に関するクイズでも会場を盛り上げた。

「地域文化論」の講義の一角で、同学科長の柏葉英美教授が、岩手県内での同様の取り組みを参考に学生へ提案。初代隊長としてレオの工藤悠輝さん、ブルーの高島陽大さん、イエローの広瀬美優さん、ピンクの服部望杏さん、イエローのボーカーパーニット・

同町の認知症予防普及啓発講演会では、柏葉教授と同学科の岩館亜沙美講師が講演。認知症の人々が生活する上で、最大の障壁は社会の偏見。当事者と周囲が支え合う、パートナーとして支援しようと呼びかけたほか、当事者が実際に直面する困難を具体的に紹介し、尊敬を尊重した対応の必要性を訴えた。レンジャー5人はヒーローになりきって参加した。

八学短大介護福祉学科の5人 介護レンジャー結成！！

洋野

八戸学院大短期
大学部介護福祉学

科の2年生5人が、「介護レンジャー」を結成した。介護福祉の仕事の魅力を子どもたちにも分かりやすく伝えるため、5色のコスチューム姿でPR活動を行う。22日は洋野町のイベントで初舞台に立ち、参加者からエールを受けた。

(井上周平)